

報道関係者各位

2025 年 10 月 14 日

## 【大阪・関西万博 2025】ペルー館、閉幕までの半年間、延べ 120 万人に「無限の可能性」を訴求 BIE デー授賞式でモジュール型パビリオン(Type B+X)の展示デザイン部門「金賞」受賞

大阪・関西万博 2025 が 10 月 13 日(月・祝)、184 日の期間を終えて閉幕、ペルー館には延べ 120 万人が来場しました。そして、前日 12 日に開催された BIE 授賞式でペルー館はモジュール型パビリオン(Type B+X)の展示デザイン部門「金賞」を受賞しました。ペルー館は、「無限の可能性を秘めた国(Infinite Possibilities)」をテーマに展開し、5000 年に及ぶペルーの古代文明の展示、美食の試食・試飲体験、伝統舞踊、高品質なアルパカ製品や工芸品の紹介などを通じて、ペルーの多様な文化と創造力を五感で体験できる空間を提供しました。



大阪・関西万博 2025 の公式参加者褒賞は、関連分野の専門家 9 名からなる独立した国際審査員団によって選ばれるものです。審査は非常に厳格に行われ、5 月と 10 月の 2 回にわたる現地視察を通じて、すべての国際パビリオンの展示内容や活動を公平かつ丁寧に評価しています。パビリオンの規模や種類に応じた多様性と卓越性を讃えることを目的としており、合計 45 の金賞・銀賞・銅賞に加え、4 つのサステナビリティ賞が、EXPO ホール「シャインハット」で授与されました。

ペルー館には、数多くの VIP が来館しました。先週 10 月 10 日には、スウェーデン王国の皇太子殿下および同国首相らのご視察に訪れ、ペルー料理「カウサ・リメーニャ」の実演や伝統舞踊、没入感のある映像展示や文化展示などをご覧になりました。また、去る 8 月 23 日には、秋篠宮家の次女・佳子内親王殿下がご訪問になり、日本料理にゆかりのあるニッケイ料理の一つ「ブルボ・アル・オリボ」の実演や展示をご覧になりました。



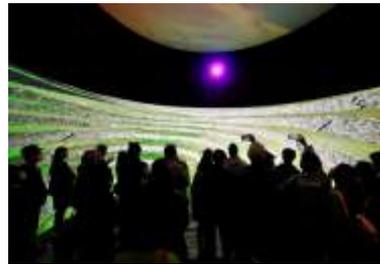
また、8 月 9 日のナショナルデーには、公式式典やグラミー賞受賞アーティスト Mimy & Tony Succar による特別公演、ペルー国立フォルクローレバレエ団の日本初公演、大屋根リング下のパレードなど、多彩なプログラムが展開され、ペルーの魅力さをさらに広く発信しました。また、政府高官やビジネスリーダーが多数来日。日本をはじめアジアでのロードショーを開催し、輸出・観光の商談機会を創出しました。



## ◆インタビュー：ペルー館副コミッショナー フェルナンド・アルバレダに聞く

Q ペルー館はモジュールパビリオンの展示デザイン部門「金賞」を受賞しました。前回のドバイ万博に続いての快挙ですが、勝因はなんだったと思われるですか。

A ペルーは14年前に Marca Peru、ペルーブランドロゴを作り、国のブランディングに注力してきました。前回も今回も、パビリオンのサイズに関わらず、ペルーというブランドをデザインすることに焦点を当て、「魅せる」ことができたのだと思います。



Q 大阪・関西万博 2025 においてタイプ B と呼ばれるモジュールパビリオンは、敷地面積が約 300 m<sup>2</sup>と小さいですが、メディアや一般来場者から「大きなパビリオンに劣らない」と高く評価されていました。

A ペルー館では、マチュピチュやナスカ、アマゾン、リマの夜景を大画面で映し出し、まるで現地を旅しているような没入体験を提供しました。持続可能な社会への取り組みや日本との関係性を映像で紹介し、アルパカやスーパーフード、ビスコなど、多彩な展示を通してペルーの魅力が多角的に発信しました。ガストロミーバーでは、ペルー人シェフによるライブクッキングショーを1日2回開催し、400食の試食と800名分の飲料試飲を実施。後半にはフードトラックも登場し、多くの来場者が本格的なペルー料理を楽しみました。さらに、VRによる「バーチャル万博」でも文化展示やデジタル版ペルー料理の体験を提供していました。こうした、五感でペルーを感じられる構成が高く評価されたのだと思います。



Q ペルーにとって、大阪・関西万博 2025 の参加は有意義でしたか？

A ペルー館の来場者 120 万人だけでなく、同じく万博に参加した多くの国々にもペルーの魅力を訴求できたと思います。パビリオンを通して、私たちは古代文化や豊かな自然、持続可能な取り組み、最高の食文化、そして観光地の魅力を余すところなく紹介することができました。さらに、ナショナルデーに合わせて、ペルー貿易観光促進庁 (PROMPERÚ) は日本をはじめアジアでのロードショーを開催。ペルー企業が商談会を行い、果物・野菜、オリーブオイル、アルパカ衣料などを紹介したほか、観光代表団が、日本、インド、中国、韓国の 30 社に向けて持続可能・文化的・パーソナライズされた観光商品を提案しました。こうした活動は、新たなビジネス機会を生み出し、アジアにおけるペルーの存在感をさらに高める結果となりました。



## 大阪・関西万博 2025 ペルー館について

出展テーマ：無限の可能性を秘めた国 (Infinite Possibilities)

場所：大阪・関西万博 2025 エンパワーリングゾーン P05 ペルーパビリオン

会期：2025 年 4 月 13 日から 2025 年 10 月 13 日

<https://www.expo2025.or.jp/official-participant/peru/>

本件に関するお問い合わせ先：

ペルー館広報事務局 担当：柳、佐藤 TEL:045-900-6854 / E-mail:[press@peru-expo-2025-osaka.info](mailto:press@peru-expo-2025-osaka.info)

※プレスリリース中の佳子様のお写真は宮内庁から許可を得たものを使用しております。